

平川市職員募集ガイド



平川市に
新しいチカラを！



青森県平川市

人口 28,798 人
世帯数 12,405 世帯
(2026年3月末)

面積 346.01 平方キロメートル



平川市は、青森県の南部、津軽平野の南東部に位置し、「自然」と「まち」の風景が調和する、景観の美しいまちです。

平野部には「平川」の恵みを受ける田園風景、それを取り巻く丘陵地帯にはりんごの園地が広がり、冷涼な高原では高冷地野菜が作られるなど、農業が盛んに営まれています。

また、豊富な泉質と湯量の温泉、世界一の扇ねぶた、盛美園をはじめとする庭園、高く評価される農産物など、多くの地域資源を有しています。



桃



高冷地野菜



りんご



米



温泉



世界一の
扇ねぶた



国指定名勝
盛美園



猿賀公園
蓮の花



平川市職員募集ガイドをご覧ください、ありがとうございます。

自然とまちが調和する住みよいまちである平川市は、青森県内でも比較的穏やかな気候に恵まれており、豊かな自然の中で米やりんご、桃などの農産物が盛んです。また、観光面では盛美園などの景勝地や、「世界一の扇ねぶた」が運行される平川ねぶたまつりなど、四季を通じて楽しめる様々な観光資源があります。

市ではこれからのまちづくりにおいて「切り拓く、平川のミライ」を合言葉に、次の4つの柱を軸に進めています。

1. 産業にミライを
企業誘致や農業支援、中心市街地のにぎわい創出を通じた活力ある産業づくり
2. 命と暮らしを守る「安心」の進化
防災力の強化や鳥獣被害対策、健康長寿の推進による安全・安心なまちづくり
3. ミライを拓く「人」と「学び」への投資
教育・子育て環境の充実やスポーツ振興を通じた、次代を担う人づくり
4. 誰もが「住みたい」、便利と快適をかなえる地域づくり
地域コミュニティの推進や公共交通「のらっさ」の活用による快適な生活環境づくり

次代を担う子どもたちに多様な選択肢を示し、10年後、20年後も「選ばれる平川市」を築き上げるため、市の将来像である「あふれる笑顔 ぐらし輝く 平川市」の実現に向け、一緒に仕事をすることを楽しみにしています。

平川市長 **工藤貴弘**

平川市が求める職員像

信頼 市民に公正・平等・誠実に対応し信頼される職員

市民主体のまちづくりを進めていくためには、市民と良好な関係を築く必要があります。自らも地域の一員であることの自覚を持って地域全体を把握し、情報を市民と共有しながら連携するとともに、高い倫理観と使命感をもち、「市民に公正・平等・誠実に対応し信頼される職員」が求められています。

協働 市民と協働してまちづくりを進めていく職員

少子高齢化や市民ニーズの多様化などの社会情勢の変化に対応するためには、市民と行政が連携し、市民の自助・地域の互助・行政の公助がそれぞれの力を合わせて協力していく必要があります。まちづくりの主役は市民であるという認識を常に意識し、「市民と協働してまちづくりを進めていく職員」が求められています。

挑戦 意欲と能力を最大限に活用し、積極果敢に挑戦する職員

地方分権の一層の進展により、自治体は迅速できめ細かく、しかも自立的で魅力あふれる地域づくりを推進する必要があります。「ひと、地域、産業がきらめく新たな市」を目指し、市民満足度の高い公共サービスを提供していくためには、「意欲と能力を最大限に活用し、積極果敢に挑戦する職員」が求められています。

創造 自分たちの道を自分たちの力で切り拓くことのできる情熱あふれる職員

複雑化・高度化し続ける行政ニーズ、目まぐるしく変化する社会経済情勢や定員適正化などによる職員数の減少など、本市の行財政は極めて厳しい状況下にあります。このような時だからこそこれまでの行政の概念にとらわれず、「幅広い視点で発想できる創造的思考をもち、自分たちの道を自分たちの力で切り拓くことのできる情熱あふれる職員」が求められています。

さとう 佐藤 主事



総務課 採用4年目

市で働く職員を支えています

志望した理由は？

幼少期から現在までを青森県で過ごし、地域の人の温かさに触れながら生活してきたため、将来は青森県で就職したいと考えていました。その中でも、学生時代に訪れる機会の多かった平川市に魅力を感じ、市外出身ではありますが、平川市の発展に貢献したいと考え志望しました。

現在の業務内容は？

毎月の職員給与の支給業務をはじめ、人件費等に係る予算管理、職員が加入する社会保険に関する各種手続きなどを行っています。特に、給与支給に関する業務は高い正確性が求められるため、毎月変動する各種手当や保険料等を適切に算出し、誤りなく支給できるよう、関係書類やデータの確認を徹底しています。

やりがい、魅力は？

幅広い知識の習得が必要となり、日々業務の難しさを感じていますが、職員からの様々な問合せに正確に対応し、感謝されたときはやりがいを感じます。市民の方々と直接関わる機会は多くありませんが、市役所で働く職員を支えることを通じて、間接的に市民サービスの向上に貢献できるところが魅力だと感じています。

就活生へメッセージ

市役所の業務は多岐にわたるため、初めは戸惑う場面もあるかもしれませんが、様々な分野の業務を経験することで、自分自身の視野を広げ、成長につなげることができます。多様な業務がある市役所だからこそ、皆さんの強みを活かせる場所がきっと見つかるはずです。皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています！

なら 奈良 技師



建設課 採用4年目

道路整備で日常生活を安全に

志望した理由は？

私は、道路や橋梁といった社会インフラの整備を通じて、地域社会の利便性と安全性の向上に貢献したいと考え、志望しました。

現在の業務内容は？

道路や橋梁の点検や補修、工事の設計等を行っています。工事の設計では、安全で耐久性の高い施工が行えるよう、図面作成や積算、発注、現場管理等を行っています。そのほかにも、道路の不具合や修繕にも努めています。

やりがい、魅力は？

道路や橋梁の補修・修繕、工事の設計などを通して日常の安全や快適さにかかわっていることを実感できます。舗装がきれいになったり、不具合が直ったりすると、目に見えて成果が分かるので達成感があります。

就活生へメッセージ

市役所の業務は多岐にわたり、地域の暮らしを支える大切な仕事です。はじめは難しく感じることもあるかもしれませんが、少しずつ経験を積むことでやりがいを感じられるようになります。皆さんと一緒に仕事ができる日を楽しみにしています。

地域と連携して生涯学習を推進

志望した理由は？

大学時代はボランティアサークルで活動し、市主催のゴミ拾いやイベントのスタッフ等を経験しました。その際に市職員の方から市の魅力を伝えるPRやイベント運営の楽しさを教わったことが、入庁を希望したきっかけです。

現在の業務内容は？

生涯学習課職員として、社会教育に関わる業務及び社会教育施設の管理を行っています。また、文化センターの業務も兼務しており、市民団体との共催イベントを運営する平賀公民館事業、平川市の文化財保護に関わる郷土資料館事業、コンサートなどのイベント企画と運営を行う文化ホール自主事業など、業務内容は多岐にわたります。

やりがい、魅力は？

市民の方と共に市の事業に直接関わられるのが魅力です。友好親善都市である南九州市と平川市は、中高生がお互いのまちを訪問する派遣事業を毎年行っています。共催者である子ども会育成協議会や派遣生と共に、南九州市の生徒をどのようにおもてなしするかを考えます。派遣最終日には、派遣生同士が涙を流して別れを惜しむ姿が見られ、仕事へのやりがいを改めて実感しました。

就活生へメッセージ

文化センターでは、様々な市民イベントや文化ホール自主事業を行っています。それらに参加することで、市の新たな魅力に気づけると思います。就活で忙しい時期とは思いますが、積極的に市のイベントに参加してみてください。

たねいち 種市 主事



生涯学習課 採用8年目

地域住民の健康づくりのため

志望した理由は？

就職活動の際、保健師になりたいと思っていたところ、ちょうど地元である平川市で保健師の募集がありました。そこから、幅広い世代の人と関わることができ、専門職として健康を支援できる行政保健師に魅力を感じ、地域に貢献したいと思い志望しました。

現在の業務内容は？

担当地区の保健指導や健康教育の企画から実施、毎月開催される傾聴サロンに関すること等を担当しています。特定健診を受けられた方で、検査データが気になる方や悪化している方等に対しては、予防の視点で随時保健指導を実施しています。昨年度はあまり訪問に行けなかったもので、今年は積極的に地区に出向くことが目標です。

やりがい、魅力は？

保健指導に関わった方が、自分自身の健康に意識を向けてくれた時にやりがいを感じます。また、採用1年目の時、運動や糖尿病についての講座を実施しました。参加者から、「参加してよかった」や「来年も楽しみ」といった、感謝の言葉や前向きな言葉をいただいた時、時間をかけて準備してきたよかったと思いました。

就活生へメッセージ

保健師は専門性が求められ、一歩踏み込んだ支援や継続的な関わりが大切です。最初は不安だと思いますが、経験を積むことで確実に成長できます。悩んだ時には相談に乗ってくださる先輩や上司もいます。皆さんと一緒に仕事ができる日を楽しみにしています！

たにぐち 谷口 保健師



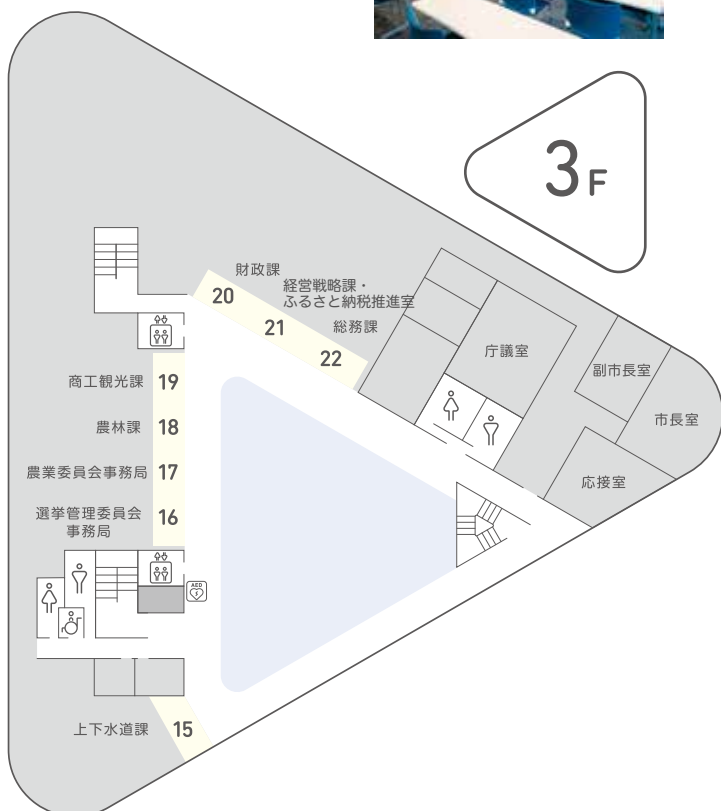
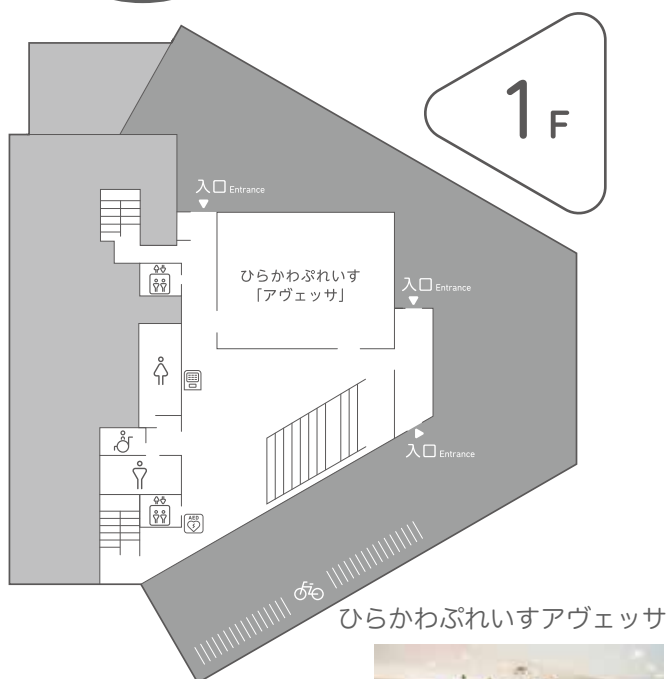
子育て健康課 採用3年目

市役所本庁舎をご紹介

本庁舎 フロア マップ

本庁舎の冷暖房は、夏は冷たく冬は暖かい地下水の温度差をエネルギーとしています。この地下水は、冬期の融雪にも活用されます。また、断熱性にすぐれた材料や自然光の取り込み、太陽光発電や蓄電池の導入など、環境に配慮した建物となっています。

市民が利用しやすく、また職員が働きやすいオフィス環境の庁舎で、私たちと一緒に働きませんか？



【本庁舎以外】

第2庁舎 尾上総合支所 碓ヶ関総合支所 平川診療所 碓ヶ関診療所 葛川支所 文化センター ひらかわドリームアリーナ 学校給食センター など

平川市役所の業務

総務部

市長の秘書や危機管理・防災対策のほか、条例などの審査、職員の人事・福利厚生・研修、行政改革や情報化の推進、広報、重要施策の企画立案などを行います。

財政部

市の予算の決定や財産の管理、工事の契約、公共用地の取得、市税の賦課徴収、公共工事の設計審査・検査などを行います。

市民生活部

地域防犯、交通安全、環境保全、住民基本台帳、戸籍、国民年金に関する事務などを行います。

健康福祉部

子育て支援、地域福祉の推進、生活保護、健康づくりの推進に関する事務のほか、高齢者・障害者福祉に関する事務を行います。

経済部

農業経営支援などの農政に関する事務のほか、企業誘致、観光の推進、イベントの開催、中小企業への資金融資など地域経済の振興を行います。

建設部

道路・上下水道・河川の計画・整備・維持管理、市有建築物の建築・保全のほか、都市計画、区画整理事業などのまちづくりに関する事務を行います。

教育委員会事務局

教育に係る計画の策定、学校施設の整備、学校教育指導の充実のほか、生涯学習やスポーツの振興、文化財の保護などを行います。

会計課

市が事務事業を執行するうえで必要な現金等の出納や保管を行います。

議会事務局

市議会などの開催、会議録・委員会記録の作成など、市議会の円滑な運営を進めます。

農業委員会事務局

農地の権利移動・転用、遊休農地の指導などの事務を行います。

診療所

診療・看護・医療事務などを行います。

監査委員事務局

市の財務や事務の管理状況の監査に関する事務を行います。

選挙管理委員会事務局

国政・地方選挙の執行、選挙に関する啓発などの事務を行います。

平川市の取り組み

重点的な取り組み

少子化対策

安心して出産・子育てができる環境の整備を目的に、保険適用外の不妊治療に要する医療費の助成や、第1子からの保育料や副食費の無償化を実施しています。

また、子育て世代の経済的負担の軽減のため、市内小中学校の児童生徒に対する給食費の無償化や、高校生相当年齢までの医療費の完全無料化も実施しています。

このほかにも様々な事業を実施することで、安心して子どもを産み育てる環境を整え、すべての子どもが健やかに育つことができるよう支援しています。

人口減少対策

平川市への移住・定住の促進を図るため、国や県と協力して補助金事業を実施しているほか、市内に住宅を取得する移住者や子育て世帯、新婚世帯を対象とした「すこやか住宅支援補助金事業」を平成28年から実施して、これまで670件を超える住宅に対して補助金を支給し、2,350人の移住・定住に寄与しています。

また、奨学金返還支援や移住者運転免許取得支援などといった事業も実施しながら、平川市への移住・定住の促進に取り組んでいます。

独自の取り組み

平川市ユース議会運営事業

「若者が活躍できるまち」を目指し、若者らしい視点から地域の課題を考え、意見を出し合いながらまちづくり事業を検討・提案する「平川市ユース議会」を設置しています。

○実際に採用された事業

市民の健康意識向上シール事業

市内飲食店パンフレット製作事業

職員提案事業

市にとって有益となるような、戦略的な政策案・市民サービスや事務効率の向上・経費削減などにつながるアイデアを、担当業務に関わらず広く募集し、採用しています。

○実際に採用されたもの

通年でのノーネクタイ勤務

オリジナルデザインマンホール蓋の作成

勤務条件と待遇

基本給月額

(初任給/令和8年4月1日現在)

一般行政職上級 237,600円 (大学新卒者の場合)
一般行政職初級 206,700円 (高校新卒者の場合)
保健師 272,200円 (大学新卒者の場合)
土木技術職 237,600円 (大学新卒者の場合)
※学歴、職務経験等により、上記初任給から増額されることがあります。

諸手当

11月から3月までは寒冷地手当が支給されます。そのほか、条件に応じて通勤手当、住居手当、扶養手当などが支給されます。

賞与

6月30日と12月10日の年2回、期末手当と勤勉手当が支給されます。

勤務時間

8時15分から17時まで。(休憩時間は12時から13時まで)

休日

土曜日、日曜日、祝日および年末年始。
※配属部署によって、土曜日ではなく月曜日が休日となることがありますが、原則として週休2日制です。

休暇制度

採用1年目の年次有給休暇は15日となり、毎年1月1日において新たに20日が付与されます(上限40日)。そのほか、リフレッシュ休暇(5日)や忌引休暇、結婚休暇、子の看護等休暇などの制度があります。

職員採用試験

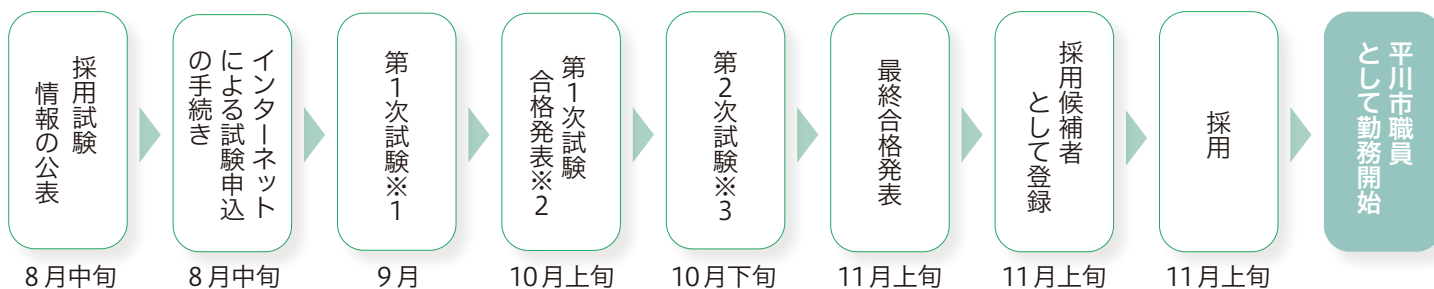
令和8年度 後期日程 募集職種及び採用日程 (令和9年4月1日採用)

区分	一般行政 初級	一般行政 社会人	一般行政 心理	建築技術 上級	建築技術 初級	保健師	計
人数	2名程度	2名程度	1名程度	1名程度	1名程度	1名程度	8名程度

採用試験
詳細はこちら



申込から採用までの流れ ※実施時期等は年度により異なるため、必ずホームページなどで確認してください。



※1 第1次試験はテストセンター方式(全国に約300か所以上ある試験会場においてパソコン画面で出題・解答する試験方式)となります。

【第1次試験科目・内容】全職種共通：基礎能力【60分】+事務能力【50分】

※2 第1次試験合格者には第2次試験開始前までにWEBによる性格適性検査を受検していただきます。

※3 第2次試験は原則として平川市役所本庁舎で実施します。

就業体験制度

優秀な人材の確保や、学生に対する実社会適応能力の育成および学習意欲の喚起、公務についての理解の増進等を図ることを目的に、高校2年生や大学3年生などを対象に、市役所の一部業務を短期間で体験してもらう「就業体験」を実施しています。詳しくは、ホームページをご覧ください。

就業体験
詳細はこちら



お問い合わせ

平川市役所総務部総務課人事係
青森県平川市柏木町藤山25番地6

TEL 0172-55-5739
mail saiyoushiken@city.hirakawa.lg.jp